



第1801回 例会

2011 - 12年度RI会長: カルヤン・ハ'ネルジ'ー
 第2640地区ガバナー: 大澤 徳平
 創立: 昭和49年5月15日
 会長: 上原俊宏
 幹事: 佐田一三
 会報: 榎本真弓



VOL.38 No.5

2011年 8月17日(水)

事務所: 田辺市下屋敷町81 - 10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会: 毎週水曜日 12:30 ~

司会者 上原 俊宏 会長

唱歌

"手のひらを太陽に"
 宇都 達裕君



出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
49名	4名	9名	80.00%
8月3日修正出席率91.11%			
7月の平均出席率91.23%			

ニコニコ箱

(敬称略)

玉置さん此の間はお世話になり有難うございました。 山本
 何とか息しています。 平尾
 平尾さん、元気でなによりです。 谷中
 暑いですね。 吉田
 暑すぎて化粧ののりが悪いです。 中川
 ヤーヤー祭り終わりました。 谷峯
 米山集金しています。×3回 玉置
 8月3日欠席でしたので御礼が遅くなりました。
 歓迎会ありがとうございました。 宇都
 フォーラム頑張ってください。
 後藤、片井、木村、小山、前田、丸山博、中嶋
 佐田、坂本、武田、竹村、谷本、上原、吉本
 会員増強頑張ります。 森本、渡口
 会長席のお花頂きます。 愛須

大正15年4月、解くすべもない迷いを背負うて、流転
 遊行の旅に出た僧がいた。

「分け入っても 分け入っても 青い山」 種田山頭火

会長報告

本日のプログラムは、委員長 渡口 眞二君の進行
 で“増強について”のクラブフォーラムの開催です。
 後ほど、宜しくお願い致します。

8月7日(日)リーガロイヤルホテルにてクラブ会
 長エレクト研修セミナーに出席して参りました。

米山記念奨学会より感謝状が届きました。
 功労者 武田 静也君 渡口 眞二君



先日、8月3日に開催された定例理事会の報告です。

- ・奉仕食分のR財団への寄付について、1000ドルの寄付を承認。
- ・事務員のお盆休みについて(12日~16日まで)、承認。
- ・7月20日(水)、台風通過による例会休会について、承認。
- ・公式訪問が10月12日、承認。

会長報告の前に・・・

標語 落葉帰根

安居とは雨季の事だと云う。嘗て僧侶は修行の為に各地を歩いた。一年中歩いた。空海しかり、行基、空也、一遍しかり。また山頭火も同じく遊行を行った。

しかし雨季になると、遊行が辛かったのか、それとも別の理由があったのかもしれない。通常は雨季の頃には植物、動物の生育発生が著名となる。そんな中を歩き回り小さな生き物たちを傷つけるのを防ぐために、修行僧は雨季の間、一定の場所・草堂に集まり室内で修行することを安居と云うようになった。季節が夏であることから夏安居、雨の季節であることから雨安居ともいう。この夏安居の終わりの日が旧暦7月15日。

この日に特別に父母や祖霊を供養したことから盂蘭盆会とよび、お盆と通称される、我が国では日時の設定も8月15日頃とされた。

幹事報告

例会日時変更

龍神プロバスクラブ 8月16日(火)

8月25日(木) 早朝5:30開始

場所: 龍神村東 大應寺(だいおうじ) 本堂

テーマ 座談会

白浜RC 8月19日(金) 休会

メイクアップ

- ・8月3日定例理事会 上原俊宏君、佐田一三君
後藤信博君、中嶋伸和君、竹村英一君、山本 亘君
橋本 隆君、西谷次彦君、丸山博之君、坂本正人君
回覧
- ・週報「新宮RC」「粉河RC」「有田南RC」
- ・「ロータリーの友」地区だより
- ・「英語版ロータリアン8月号」
- ・「やおきジャーナル53号」
- ・「シーカ76号」
- ・「ハイライトよねやま137号」
- ・米山梅吉記念館館報秋号と秋季例祭案内
- ・ガバナー事務所より、「クラブ雑誌委員長長用『ロータリーの友手引書』のご案内」「東日本震災復興基金ご協力をお願い」「ローターアクトクラブ リーダーシップフォーラムのご案内」「インターアクトクラブ リーダーシップ研修会のご案内」「8月7日会議のご報告」
- 連絡
- ・ガバナー事務所より届いている「8月7日会議のご報告」は、当日プロジェクターにて説明のパワーポイントデータをメールに添付ファイルで受信しています。が、データ量が多すぎるため、一部しかプリントしていません。ご覧になりたい方は事務局に言って頂ければ、データを転送するか、閲覧して頂くことができます。宜しくお願い致します。

本日のプログラム

【 会員増強フォーラム 】

新会員推薦のステップ 1 ■ 2 ■ 3 会員増強委員会

資格を備えた事業および専門職務の指導者で、ロータリーの使命の助長に関心を持ち、熱意のある人々を推薦することによって、クラブの会員基盤の充実に力を貸して下さい。仲間のロータリアンと共に、地元地域社会の事業や専門職の多様性をクラブに確実に反映させるために、皆さんも力になることができます。添付の用紙を使用して新会員を推薦し、クラブの未永い発展と強化のためにご協力下さい。



ステップ1 地域社会に積極的に働きかける

新会員の推薦は、社会奉仕と国際奉仕を提供するというロータリーの目標を達成するために極めて重要です。会員の重要な責務の一つは、会員候補を探し出し、新会員を推薦することです。未来のロータリアンを見つけるために、以下のようなアプローチを取るのも一案です。

- ロータリーの襟ピンを着用し、ロータリーでの活動について会話のきっかけを作る。
- 同僚、友人、知り合いにクラブが実施している興味深いプロジェクトについて伝える。
- ロータリーの基本知識（595-JA）、「ロータリーとは」（001-JA）、「ロータリー大要」（419-JA）を配布する。これら3つの出版物は、shop.rotary.org、

RIカタログ、日本事務局から入手可能。

- クラブ例会に友人や同僚を招く。
- クラブの歴史と最近行った奉仕プロジェクトや親睦行事についてまとめたパンフレットを渡す。
- クラブの活動や奉仕プロジェクトに参加するよう会員候補者に呼びかける。
- RIのウェブサイトや会員に関するビデオを見るよう会員候補者に勧める。

ステップ2 手続きを進める

会員候補者の入会への意思が確認できた場合

- 会員推薦用紙のAの部に漏れなく記入し、クラブ幹事に提出します。幹事がこれをクラブの理事会に提出します。推薦については、理事会が承認するまで会員候補者に知らせるはなりません。
- 理事会の決定についてクラブ幹事から通知されるのを待ちます。（推薦用紙が提出されてから通常30日以内）

留意点：クラブ理事会が候補者を承認しなかった場合、クラブ幹事または理事会に次の手続きについて尋ねてください。

- クラブ理事会が候補者を承認した後
- クラブまたは推薦者が、被推薦者のために説明会を準備し、開きます。
- 会員推薦用紙のBの部分に漏れなく記入し、署名するよう、被推薦者に求め、クラブ幹事に推薦用紙を返します。
- 被推薦者の氏名と職業分類をクラブに書面をもって発表します。推奨ロータリー・クラブ細則は、クラブ会員がこれを検討し、異議があれば、7日間以内に申し立てることができるかと規定しています。
- 異議の申し立てがない場合には、被推薦者は入会金を納めることにより、ロータリアンとなります。
- クラブ幹事または会長が直ちに、ウェブサイト（www.rotary.org）の「会員アクセス」を通じて、新会員について国際ロータリーに報告します。会員の資格条件に関する詳細は、「手続要覧」（035-JA）、RI定款第5条、RI細則第4条、標準ロータリー・クラブ定款第7条および第8条をご参照ください。

Aの部（推薦者が記入し、クラブ幹事に提出）私は下記の方を推薦します。

Bの部（理事会が推薦を承認した後、被推薦者が記入）

私は、現在（もしくは以前に）事業・専門職務あるいは地域社会のリーダー、またはロータリー財団学友であり、事業所または住居が、クラブの所在地域内、もしくはその周辺地域内にあることから、正会員の資格を有することを誓います。私は、会員として受け入れられた場合には、ロータリーの綱領をすべての日常的な交際と活動において実践し、また国際ロータリーおよびロータリー・クラブの定款細則を常に遵守することが私の責務となることを了承します。私は、クラブが義務づけている入会金を支払い、クラブ細則に従って年会費を支払うことに同意します。私はここに、私の氏名および予定されている職業分類がクラブの全会員に発表されることを承諾します。